



鳥取県看護協会だより

こすもす

第177号

2021年10月発行

会員数 4,351名

保健師 103名

助産師 218名

看護師 3,980名

准看護師 50名

(令和3年10月5日現在)

公益社団法人 鳥取県看護協会

〒680-0901 鳥取市江津318-1 TEL 0857-29-8100 FAX 0857-29-8102

E-mail : kango@tottori-kangokyokai.or.jp 【発行責任者】松本美智子

鳥取県看護協会

検索

<http://www.tottori-kangokyokai.or.jp/>



協会ホームページ



コロナ退散!早く日常が戻りますように!

野島病院



みんなで頑張りますよ!

北岡病院



コロナ禍に入職した私たちも頑張っています

垣田病院



「三三三」を大切に コロナ収束を願って

倉吉病院



清水病院



マスクの下は笑顔で... コロナ収束を願い頑張っています

藤井政雄記念病院



私たちは手の届く心の届く場所にあります

三朝温泉病院

コロナの
収束を願って



Chubu district of tottori

CONTENTS

新型コロナウイルス感染症に関する協会の取り組み	P 2
鳥取県看護協会名誉会員のご紹介	P 3
地域包括ケアシステム推進フォーラム 開催報告	P 4
認定看護管理者セカンドレベル教育課程/ 看護職員実習指導者養成講習会	P 5

2021年度地域に必要な看護職確保推進事業/ナースセンター インフォメーション/「医療安全管理室」開設	P 6
東・中・西部地区活動委員会交流会の案内/理事会報告	P 7
鳥取市立病院施設紹介/プラチナナース	P 8
がんばる!育ナース/推しメン/専門・認定看護師	P 9
協会からのお知らせ/新刊図書/編集後記	P 10

新型コロナウイルス感染症に関する協会の取り組み

宿泊療養者の看護業務について

新型コロナウイルス感染症対策室長 谷口 玲子

今年、7月下旬からの全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大による第5波では、県下においても『鳥取県版コロナ特別警報』が発令されました。同時に宿泊療養者もどの圏域においても急増し、東部においては一日の療養者が40名を超える日もありました。

「目で観て観察する」看護とは異なり、電話での健康観察では療養者の健康状態や不安な思いを聴取し、細やかな情報を事務局担当者と共有します。軽症者とはいえ、容態が急変しないかなどの不安があることは否めません。日々交替で来られるオンライン診察の医師へ療養者の状態を報告し、入所翌日と気になる方は診察の調整を行います。

宿泊施設で療養される方は、さまざまな不安や自責の気持ちを抱いておられる方もあります。顔を観て話すことはできないけれど、少しでも不安を和らげ安心して療養生活が送れるように支援するのが宿泊療養施設で勤務する看護師の役割です。看護協会職員はもとより、潜在看護師・病院からの応援の看護師の皆様の協力をいただきながら、今後も安心して療養できるように対応していきたいと思えます。



業務ミーティングの様子

新型コロナウイルス感染症に係る在宅療養業務について

鳥取県訪問看護支援センター所長 訪問看護認定看護師 鈴木 妙

訪問看護支援センターでは、自宅療養の新型コロナウイルス感染症患者の健康観察等を引受ける訪問看護ステーションを調整し、協力して患者支援を行っています。看護協会訪問看護ステーションでも自宅療養者の支援を引受けていますが、1日3回の電話での健康観察や酸素飽和度測定器などの物品の貸出し、薬剤や食料品の手配など生活全般の支援をしています。24時間体制で対応していますが、夜中に症状が悪化すれば対応が後手に回る可能性もあり、できるだけ日中に予兆を捉え、対応しています。そのことが療養者・ステーション看護師お互いの安心につながっています。

8月には患者数が急増し、対応できるかと不安もありましたが、保健所や26施設の協力ステーションと連携し乗り越えました。9月末時点で訪問看護ステーションが担当した自宅療養者は、東部161名西部110名でした。自宅での療養は思いもよらないことが起きることもありますが、柔軟に対応し療養生活を支援していきたいと思えます。



訪問看護ステーションの患者対応の様子

日本看護協会より各都道府県看護協会に 新型コロナウイルス感染症に関する物品を寄贈

このたび日本看護協会より医療現場で夏場に防護服を着用して対応する現場の熱中症対策として、防護服の下に着用できる「クールベスト（保冷剤付）100着」と「経口補水液 OS-1 500ml 480本」を寄贈いただき、県内の各関係団体に配布いたしました。

配布させていただいた施設関係者様より、「熱中症予防に苦慮しているところ、とてもありがたいプレゼントに職員一同喜んでおります。いつまで続くのか先は見えない中ではありますが乗り越えたいです。皆さんの応援がチカラになります」とお礼のお言葉をいただきました。



クールベスト



JA共済連鳥取様より 県内の看護学生へ お米寄贈



新型コロナウイルスで経済的な影響を受けている県内の看護学生の生活を支援するため、JA共済連様より鳥取県産米「星空舞」2kgを150袋寄贈いただきました。

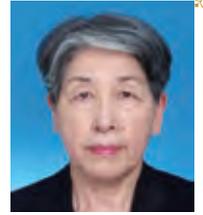
県内7施設の看護職員養成施設に「お米を食ベコナ禍を乗り切って学生生活を健やかにすごしてほしい」というメールとともに配布されました。

施設様より「学生たちはコロナ禍の中、日々学習や実習に看護職を目指し努力の日々です。県外から来ている経済的に困っている生徒へ配らせていただき、とても喜んでおりました。JA鳥取共済連様にも感謝の気持ちをお伝えください」と感謝の言葉をいただきました。

令和3年度の通常総会で 鳥取県看護協会名誉会員 に7名の方が承認されました

功績については、
令和3年度鳥取県看護協会通常総会（要綱）を
ご覧ください。

やくら のりこ
矢倉 紀子



- ◆協会歴
日本看護協会保健婦部会鳥取県支部副支部長、日本看護協会保健婦部会鳥取県支部推薦委員長、日本看護協会鳥取県支部保健婦職能委員、西部地区委員、鳥取県看護協会保健婦問題対策小委員会委員、鳥取県看護協会西部地区支部地区委員
- ◆表彰
保健婦助産婦看護婦法制定60周年記念鳥取県知事表彰、厚生労働大臣表彰

やまもと しづゑ
山本 しづゑ



- ◆協会歴
看護師職能委員、訪問看護検討特別委員会委員（平成3年から訪問看護委員）、訪問看護ステーション運営特別委員会委員、ALS在宅支援特別委員会委員、在宅ケア推進特別委員会委員
- ◆表彰
日本赤十字社社長表彰、保健婦助産婦看護婦法制定50周年記念知事表彰、厚生労働大臣表彰

うるしはら ようこ
漆原 洋子



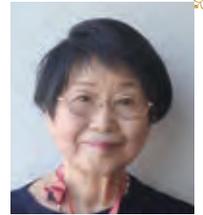
- ◆協会歴
保健婦部会会計、保健婦部会教育委員、保健師職能委員、東部地区長、監事、推薦委員長、保健婦職能理事
- ◆表彰
結核予防会表彰、保健婦助産婦看護婦法制定40周年鳥取県看護協会会長表彰、日本看護協会会長表彰、厚生労働大臣表彰

せきと なつゑ
関戸 夏江



- ◆協会歴
助産婦部会長、助産婦職能委員長、中部地区長、中部地区理事
- ◆表彰
日本看護協会助産婦部会長表彰、鳥取県看護協会会長表彰、日本看護協会会長表彰

まえた けいこ
前田 桂子



- ◆協会歴
保健師職能委員、教育委員、東部地区支部委員、保健師職能委員長
- ◆表彰
鳥取県看護協会会長表彰、日本看護協会会長表彰

きのした かつこ
木下 勝子



- ◆協会歴
助産婦部会会計、中国四国研修会準備委員、会計理事、会館建設特別委員、看護研修センター運営委員、副会長、訪問看護ステーション特別検討委員、鳥取県看護協会10年誌編集委員長、鳥取県看護協会史編集特別委員
- ◆表彰
鳥取県看護協会会長表彰、日本看護協会会長表彰

もりもと やすこ
森本 靖子



- ◆協会歴
看護師職能委員、看護師職能理事、推薦委員、日本看護学会「成人看護1」学会準備委員長、西部地区理事、看護研修センター運営特別委員、推薦委員、認定看護管理者セカンドレベル教育研修検討特別委員、第一副会長、専務理事、ワーク・ライフ・バランス推進特別委員会委員長、地域包括ケア推進特別委員
- ◆表彰
保健婦助産婦看護婦法制定50周年記念知事表彰、日本看護協会会長表彰、叙勲 瑞宝単光章

令和3年度 地域包括ケアシステム推進フォーラム

～コロナ禍の看取りを考える～

開催報告

日 時：令和3年9月23日(木)
10:00～16:00
Web開催

参加者数：127名
対 象：医療福祉関係者・
学生・一般



講師：柴田 久美子

内容

午前

映画「みとりし」上映

講演 「看取りは命のバトンを受け渡す大切な場面 ～臨終後の命のバトンリレー～」

一般社団法人日本看取り士会 会長 柴田 久美子

午後

シンポジウム

1. 在宅医師の立場から 在宅ケアクリニック米子 院長 佐々木 修治
2. 福祉施設の看護職の立場から よなご幸朋苑 看護主任 青木 歩美
3. 介護職の立場から 訪問介護弓浜真誠会 管理者 山田 千佳
4. 訪問看護の看護職の立場から はまなす訪問看護ステーション 管理者 小林 美江
5. 在宅で家族を看取った立場から 山本 春光



佐々木 修治 青木 歩美 山田 千佳



小林 美江 山本 春光

委員の感想

地域包括ケアシステム推進フォーラム ～コロナ禍の看取りを考える～に参加して

鳥取医療生活協同組合 在宅・介護事業部 松崎 容子

午前は映画「みとりし」を鑑賞後、日本看取り士会会長の柴田久美子さんの講演を拝聴しました。柴田さんの情熱と、それが現れる話し方と笑顔に圧倒され、どんどん引き込まれていきました。恥ずかしながら「看取り士」という職業があることを私は存じなかったので、今回多くの学びがありました。仕事の一つに、臨終時の立ち会いがありますが、“愛されていると感じながら旅立てる”ために、ご家族に抱きしめてもらうのだとの事。“聴いて ふれて 受け止める”という、“寄り添う”ことの本質を知ることができました。

午後は在宅医療・介護に関する5つの事業所・施設の方が参加されてのシンポジウムでした。私自身が在宅に関与する業務のため大変興味を持っていた内容でもありました。中でも在宅で奥様を看取られた夫の立場でのお話しは、介護者の生の声として受け止め、活かして行かなければと改めて考える機会となりました。

今回コロナ禍の看取りの現状を共有でき、その人らしくまた家族が納得いく最期を向かえるための支援の在り方を学ぶことができ、感動・感謝です。

受講生の感想

一部を抜粋

- それぞれの立場から、実際の現場の様々な話をきくことができ、とても貴重な体験ができました。コロナという未知のウイルスとの闘いは、まだまだ乗り越えていかなければならない課題が多々ありますが、患者さんとそのご家族さんに寄り添う心を忘れず、病院から在宅への移行がスムーズで一括したケアが行えるよう、今後更に在宅医療が発展していくことを願っています。
- 介護職訪問介護の立場では、こんなに丁寧に本人に寄り添っておられ、協力体制やチームワークに感動した。花や自然など少しでも安寧安堵な時間を作ることで利用者への愛は伝わるし幸せだと思えます。家族の立場からでは、家族の本音や不安恐怖を汲み取り患者家族の立場で考え生活の暮らしをみて支える意義と必要性を痛感しハッとさせられました。
- 言葉一つで受け取り方はマイナスにもプラスにもなるので、優しく触れて声をかけて説明して聞くということの大切さや、関係機関との協力情報共有の重要性和患者家族への影響を知り、今後の看護実践に生かしていきたいです。
- 私は今回の映画をみるまで「看取り士」という職に対する知識があまりありませんでした。実話ということで、何度も胸があつくなりました。幸せな最期を迎えるために、本人やご家族にどのように寄り添うべきなのか、改めて一人一人としっかり向き合うことの大切さを学びました。シンポジウムでは、それぞれの立場の視点で具体的な現状や課題を聞いたことで、このコロナ禍の中で今できることを考えながら患者さんやご家族の意向に寄り添っていきたいと思います。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大のためWebでの開催となりました。コロナ禍における「看取り」の問題を解決するためにどのように考えるか、どのような支援が必要なのかについて考える機会となりました。

来年度はコロナの収束を願い会場でお会いできることを楽しみにしております。

令和3年度 認定看護管理者 セカンドレベル教育課程開講中

開催期間：8月5日～12月17日予定（31日間）
受講者数：26名

受講生の声 独立行政法人国立病院機構松江医療センター 植木 絵理香

新型コロナウイルスによる感染拡大が続く大変お忙しい中、セカンドレベル研修を開催していただき誠にありがとうございます。残念ながらWEB研修が主となることと思いますが、こうして研修に参加できることを大変うれしく思います。

私は昨年ファーストレベル研修を受講し、看護管理について理論的に学びながら、普段書きなれない課題レポートは大変苦しいものでした。統合演習Ⅰで私は、「スタッフのやる気を鼓舞する看護管理者をめざして」をテーマとし、新型コロナウイルス感染症対応病棟における看護師長としての姿勢を振り返り、スタッフのモチベーション維持や組織のあり方などについて考えました。セカンドレベル研修ではさらに、看護師が看護師としての自覚を持ち状況を判断し、どう行動すべきかを考え、リーダーシップを発揮できるようにマネジメント能力を磨き、看護管理者として学びを深めたいと考えています。

研修生26名の出会いを大切に、体調管理を行いながらネットワークづくりを行いたいと思います。

研修会を企画運営していただきます鳥取県看護協会の皆様と、ご教授いただく先生方、研修に送り出してくださいました各施設に感謝いたします。



Web研修に参加されている受講生26名の皆様

令和3年度 看護職員実習指導者 養成講習会を受講して

開催期間：6月16日～7月30日（31日間）
受講者数：14名

受講生の声 鳥取県立中央病院 林 恵子

私たちは、看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう必要な知識、技術、態度を習得することを目的に県内の各病院から14名が集まりました。新型コロナウイルスの感染が拡大する中、1か月半にわたる看護職員実習指導者養成講習会を無事に終えることができ、嬉しく思います。

今年度よりカリキュラムが改正され時間数は削減されましたが、教育の基礎から実習指導するために必要な知識まで実践に活かせる多くのことを学びました。グループワークでは、経験年数・分野の違うメンバーの話を聞く機会があり、学びや発見、看護観の共有もすることができ、貴重な時間を過ごすことができました。

指導案作成では、ソーシャルディスタンスを保ちながらの作成となり意思疎通を図ることも苦労しました。意見や考えがまとまらず、沢山悩みましたが、そのたびに講義での知識を振り返りグループメンバーで話し合い学びを深めました。指導の先生方から助言もいただきながら、各グループとも自分たちの思いを反映させた指導案を作成し発表することができました。

これから職場に戻り、実習場面で迷うことや悩むこともあると思いますが、「臨地は教室・実習は授業」を念頭に置き、指導者として学生のモデリングとなれるような看護実践を行っていきたいです。また、学生と向きあい、共に学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思います。

最後になりましたが、田中マキ子先生をはじめ、講義をして下さった諸先生方、指導案作成時にご指導頂きました中條雅美先生、横山加奈子先生、内海知子先生、中川康江先生ありがとうございました。また、私たちを見守り支えてくださった沖好子様をはじめ鳥取県看護協会の皆様、この研修会に快く送りだしてくださいました各職場の皆様に深く感謝いたします。



開講式：受講生の皆様

2021年度地域に必要な看護職確保推進事業

こすもす176号に引き続き、2021年度地域に必要な看護職確保推進事業について報告します。

(1) 病院と福祉施設の看護提供体制の構築推進事業

病院等と連携した高齢者介護施設新人看護師現任教育プログラム作成にあたり、策定委員会では活発な意見交換が行われています。現任教育プログラム普及の体制づくりでは、令和3年10月7日に協会主催の現任教育担当者を対象とした研修会（講師：石垣靖子先生）が開催され、高齢者介護施設の看護職に参加いただきました。

(2) 高齢者介護福祉施設の看護の魅力発信事業

高齢者介護福祉施設における看護の知識に関する研修を行います。

会場	開催日	内容	時間
鳥取県看護研修センター	11/ 4 (木)	高齢者介護福祉施設における看護師の役割	13:30 }
	11/22 (月)	高齢者介護福祉施設の看護職に求められるもの	
	12/20 (月)	高齢者介護福祉施設における看護職の育成について	16:30

高齢者介護福祉施設での看護に興味のある方は是非ご参加ください。また、**12月20日(月)は東部圏域管理者会議も同時開催**いたします。詳細は鳥取県看護協会ホームページをご覧ください。

ナースセンターインフォメーション

■WEB相談会

より使いやすくご利用しやすいナースセンターを目指し、WEBでの相談を開始しました。

求人・求職についての相談をご希望の方は是非ご利用ください。



相談のご予約は鳥取県ナースセンターのホームページからこちらをクリック。

■届出制度 「またいつか働きたい」をサポートします!!

2015年10月1日から「看護師等の人材確保の促進に関する法律」改正により看護師等(保健師・助産師・看護師・准看護師)のお仕事をされていない方、看護職員が病院等を離職した際に「都道府県ナースセンター」への届出(努力義務)が必要となっています。



厚生労働大臣許可 看護師等無料職業紹介所
公益社団法人 鳥取県看護協会 鳥取県ナースセンター
〒680-0901 鳥取市江津318-1 ☎0800-222-1232

「医療安全管理室」開設にあたって

今年度より、鳥取県看護協会に医療安全管理室が新たに開設され、室長を拝命しました。令和2年4月にナースングデイ こすもすが開設され、協会内で看護を実践する部所が、訪問看護ステーションに続き2か所となりました。ナースングデイ こすもすは、医療的ケアが必要な児・者に対応する施設です。これを契機に、医療を安全に提供するため、医療安全管理室の設置が検討されてきました。就任後、協会内の医療・介護安全推進委員会を中心に、協会全体の安全を組織的に推進しているところです。また、県内の看護現場で皆様を感じている問題に取り組むことができるよう、鳥取県看護協会医療安全委員会と協力し、全県に向け安全文化を醸成する目的で貢献したいと考えています。日常的には、看護協会全体の医療安全を担当していますが、実習指導者、復職者、新型コロナワクチン接種従事者等への医療安全研修も行っています。今年度から開催されている、医療安全管理者養成研修は、日本看護協会と連携し、演習等の運営をすすめているところです。今後ともご協力、よろしくお願いいたします。

医療安全管理室長 水根 早苗



東・中・西部地区活動委員会 交流会 開催について

お申込み
お待ちしております
います。

東部地区活動委員会

「接遇研修&交流会」

第一部 ANA人生30年を振り返る
第二部 ベーシックなお客様対応について

対象 東部地区の施設で就業して
1年から3年の看護職

日時 令和3年12月8日(水)
午後1:00~3:00

会場 鳥取県看護研修センター

申込締切日 11月19日(金)

* 新型コロナウイルス感染症拡大により
オンラインに変更となる場合があります。

内容

- これまでの木村流の生き方
- 円滑なコミュニケーションの取り方
- 基本的な言葉遣い
- トラブル対応の基本
- グループ交流会

中部地区活動委員会

「マスクストレスをリフレッシュ」

～顔ヨガで表情生き生き心も明るく～

対象 中部地区の施設に就業
している看護職

日時 令和3年12月4日(土)
午後1:30~2:30

会場 オンラインによるライブ配信

申込締切日 11月19日(金)

* 申込責任者に、Zoomのパスコードを
送付します。

内容

- 顔ヨガ
表情筋を鍛え、普段あまり動かない顔全体の筋肉も意識して動かすことで血行が良くなり顔にたるみがなくなり、ハリがでることですみやしわの改善につながります

西部地区活動委員会

「あつまれ!!フレッシュナース」

～届けよう笑顔～

対象 西部地区の施設で就業して
1年から2年の看護職

日時 令和4年2月22日(火)
午後1:30~3:30

会場 オンライン開催

申込締切日 1月中旬ごろ

* 申込責任者に、Zoomのパスコードを
送付します。

内容

- 心理士による講習会
(アドバイス・心のケア)
新人看護師間のコミュニケーションの場をつくる。ストレスチェック・ゲームなどのレクリエーションなど

詳細は、後日各施設に交流会案内チラシと申込書を送付します(ホームページ新着に掲載)

* 各施設まとめてFAXまたはメールでお申込みください。

理事会報告

第4回 令和3年8月5日(木) 10:00~12:45

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
1-1 令和4年度基本方針作成方針について
- 協議2. 事業推進に関する事項
2-1 令和3年度6月末現在の収支状況について
令和3年度第1期(R3.4.1~6.30) 監査報告について
2-2 令和4年度通常総会等の日程について
2-3 委員会委員の交代について
- 協議3. 管理的事項
3-1 鳥取県看護研修センター修繕計画(案)について
- 協議4. 人事関係
今回はなし
- 協議5. その他
今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
1-1 理事変更登記・確認書について
- 報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会 報告
1) 令和3年度 第3回理事会
2) 2021年度 第3回法人委員会
- 2-2 事業報告
1) 執務執行理事報告
2) 各委員会報告
- 2-3 令和3年度重点事業の進捗状況について
2-4 新型コロナウイルス感染症対応について
2-5 圏域別看護管理者ネットワーク会議について

- 2-6 2021年度地域に必要な看護職確保推進事業(日本看護協会)について
- 2-7 令和3年度地域包括ケアシステム推進フォーラムについて
- 2-8 2021年度地区別法人委員会・地区別職能委員長会について
- 2-9 令和4年度予算・事業計画の策定スケジュールについて
- 2-10 日本看護協会全国職能委員長会報告について
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和3年度入会員の報告について
3-2 会員への弔慰金・見舞金の支払いについて
- 報告4. 人事関係
4-1 職員の採用・退職について
- 報告5. その他
今回はなし
- 報告6. 書面報告
6-1 令和3年度第3回理事会議事録

第5回 令和3年10月2日(土) 10:00~12:30

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
今回はなし
- 協議2. 事業推進に関する事項
2-1 令和4年度 県政等への要望について
2-2 今後の研修方法の柔軟な対応について
- 協議3. 管理的事項
今回はなし
- 協議4. 人事関係
今回はなし
- 協議5. その他

今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
今回はなし
- 報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会 理事会報告
1) 令和3年度 第4回理事会
2-2 事業報告
1) 執務執行理事報告
2) 各委員会報告
3) 会議復命報告
(1) 令和3年度都道府県看護協会母体のための地域包括ケアシステム推進会議
(2) 2021年度都道府県看護協会政策責任者会議
- 2-3 令和3年度事業実施状況
1) 重点事業報告
- 2-4 新型コロナウイルス感染症対応について
2-5 令和3年度地域包括ケア推進フォーラムについて
- 2-6 専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者看護師の活動支援窓口への登録・更新について
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和4年度の常勤理事の体制について
3-2 令和3年度入会員の報告について
- 報告4. 人事関係
4-1 職員の採用・退職について
- 報告5. その他
報告6. 書面報告
その他 連絡事項

施設紹介

～感染症の拡大に伴う
看護師の役割～

鳥取市立病院



病院外観

鳥取市立病院は二次医療を中心に急性期患者の受け入れを行う、東部医療圏の中核的病院です。

新型コロナウイルス感染症流行以降、当院は協力医療機関として、発熱外来、COVID-19患者の受け入れ、屋外で行う行政のPCR検査、ワクチン接種等を担っています。

院内感染を防ぐために、職員の行動自粛や体調管理はもちろん、患者の入院や検査の際には入念な体調確認等を行い、感染持ち込みを防止しています。また、感染リスクのある方等に対して、感染対策をルール化し、全職員が統一した対応をしています。

COVID-19患者を受け入れている病棟では、家族で入院された場合、子どもが遊べるプレイルームを作り、限られた空間の中でも自宅に近い療養環境を整え、親子のストレス軽減に努めました。また、精神的に不安の強い患者にはナースコールでの会話や、対面での傾聴の時間を増やす等、患者が抱える孤独や不安が少しでも軽減できるよう看護を実践しています。

このように確実な感染対策をしながら、お一人お一人に寄り添う看護を実践し、感染症拡大の時期においても変る事のない看護の役割を果たしています。



子供が自由に遊べるプレイルームを作り
少しでも自宅と同じような空間を提供



感染対策をしながらも患者のそばに
寄り添っている様子(イメージ写真)

Keep Shining 輝き続ける プラチナナース

(株)JIN 訪問看護ステーション仁

安部 令子



昭和47年卒業と同時に看護師として山陰労災病院に勤務したのがスタートで、振り返ればいろいろな形で看護師として半世紀を歩んできました。「人を大切にしたい看護」をモットーに、少しでも誰かの助けになれたらとの思いで働き続けてきました。

平成30年にやりたかった訪問看護師に転職し早3年過ぎましたが、在宅での看護の面白さや難しさ、年代ギャップも糧として楽しく働いています。利用者さんやご家族様から元気をいただき、人生の経験者としての「知」をもって、人として看護師として少しでも役に立てればと考えています。帰宅後は、我が家のかわいい猫たちに癒され、ゆったりとした時を過ごすようにしています。

皆さんの笑顔に助けられ、自身が健康でいられることに感謝し、まだまだ看護師として歩み続けたいと思います。



がんばる！ 育ナース



鳥取大学医学部附属病院

第一集中治療室 澤田 賢悟 病棟7階B 澤田 由香



私たちには4歳と1歳の子どもがいます。

私は看護師特定行為研修修了看護師として、妻は内科病棟の副看護師長として日々の業務にあたっています。お互いのフルタイムで働きたいという思いを、年中無休である病院の保育所の利用と、夜勤が重なることのないよう勤務調整して下さる上司や病棟スタッフの理解によって実現することができています。しかし、保育所の迎えが遅くなることや、夜勤で片親になる日も多く、子供たちが寂しい思いをしていないか心配になることもあります。上の子は最近では「夜のお仕事頑張ってるね」と送り出してくれるため、頑張ることができています。子育てや看護に悩むことは多いですが、全てが夫婦で共有できることは私たち夫婦の強みだと感じています。

めまぐるしい日々を送りながらも毎日充実しています。子供のことを大切にしながら、仕事における自己実現を夫婦ともに目指せるよう頑張っていきたいと思います。

ちょっと一息

推しメン

社会医療法人 明和会医療福祉センター

ウェルフェア北園渡辺病院 中村 美幸



私は、ウェルフェア北園渡辺病院の医療療養病棟に勤務しています。長期療養が必要な方に医療と介護を提供する病床で、高齢者のターミナル医療も担っています。患者さんにご家族の思いに寄り添い、安全・安楽な日常生活を送っていただくことを第一に考え、看護と介護が協働シケアに取り組んでいます。

しかし、このコロナ禍において面会が制限されるなど、患者さんにご家族の日常も大きく変化しました。その中で、私たち看護師が担う役割も日々変化しており「今、私たちに求められることは何か。」と看護のあり方について考えさせられました。そこで、スタッフで語り合える場を持ち、ナラティブを通して互いの思いを共有する機会を作っています。

今まで以上にご家族との関わりを大切に、患者さんによりよい生活を送っていただけるよう、その人の思いに耳を傾け、寄り添い、心のこもった温かい看護が実践できるよう努力し続けていきたいと考えています。

専門看護師・認定看護師 は こんな 活動 しています

糖尿病看護認定看護師

鳥取県中部医師会立三朝温泉病院

糖尿病看護認定看護師 森 倫子



糖尿病は患者さんの日常生活そのものが治療であり、患者さんに理解していただくことが重要になってきます。認定看護師になった当初は、患者さんに糖尿病を受け入れてもらう為にどう接したらいいか葛藤の日々でした。とにかく患者さんに興味を持ち、気持ちや思いに耳を傾ける。患者さんが行動変容出来た時には共に喜び、上手くいかなかった時は、一緒に悩み、考えることを継続し、患者さんから「あなたに出会えてよかった」と言われた時、どんなアドバイスや指導も信頼関係なくては成立しない事を患者さんから教わりました。それ以降、患者さんを生活者として見る視点を持てるようになり、適切なアドバイスや指導に繋がっていると思います。

今後も今まで学んだ知識や技術を活かし、スタッフにプラスになるアドバイスが出来るよう、また患者さんやその支援を行うご家族一人ひとりの生活に沿った支援をしていきたいと思っています。



2022年度 看護協会の会員継続・入会の手続きについて

2021年度の会員の方には、9月7日時点の会員データに基づき、『2022年度会員継続（会費）のお知らせ』を10月から日本看護協会より施設または自宅へ送付します。

※9月7日以降に会費納入された方は12月以降に順次お送りいたします。

『2022年度会員継続（会費）のお知らせ』

記載項目に変更がある方は

【変更例】

- ・印字されている会員情報に変更がある（改名・住所変更等）
- ・引落口座を変更したい
- ・納入方法を変更したい
- ・勤務先を変更したい



会員情報変更届 提出

施設：会員代表者へ（取りまとめて郵送）
個人：郵送

変更届の送付先

〒206-8790
日本郵便株式会社多摩郵便局私書箱21号
公益社団法人日本看護協会・都道府県看護協会
会員登録事務局

記載項目に
変更がない方は



提出不要



※『2022年度継続（会費）のお知らせ』がお手元に届かない方は、下記の問合せ先までご連絡ください。

※口座振替の停止をご希望の場合、**12月20日（月）**までに下記の問合せ先までご連絡ください。

※退会希望の場合、下記の問合せ先までご連絡ください。

継続会員で口座振替の方の引き落とし日は**2022年1月27日（木）**です

会員専用ページ **キャリアナス**の
登録はお済みですか？
キャリアナスに登録すると…
こんなに便利!!

- ★会員基本情報の確認・変更ができる！（改姓や住所変更など）
- ★研修受講履歴が確認・受講証明書の印刷ができる！
- ★日本看護協会抄録集、認定看護師過程の入試問題、調査研究報告の閲覧ができる！
- ★最新の看護関連図書文献検索ができる！



会員専用ページ

キャリアナス



問合せ先

〒680-0901 鳥取市江津318-1
公益社団法人鳥取県看護協会 総務部 会員担当
TEL：0857-29-8100 FAX：0857-29-8102
E-mail：kango@tottori-kangokyokai.or.jp（平日9:00～17:00）

新刊図書



認知症plus
コミュニケーション

著 大庭 輝・
佐藤 真一

日本看護協会出版会 発行



外来で始める
在宅療養支援

編著 永田 智子・
田口 敦子

日本看護協会出版会 発行

編集後記



秋の深まりとともに過ごしやすい季節となってきました。秋といえば、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「芸術の秋」、「行楽の秋」…いろいろなことが浮かんできます。

今年の「秋」はコロナ感染対策をしつつ新しいことにチャレンジしてみたいと思っています。
（広報委員 山本 真美）